

## 対局交渉(12月23日)

## 人事・給与制度改革(案)の新班長等の概要などについて提案及び説明を受ける



発行元  
神戸交通労働組合  
〒653-0004  
神戸市長田区四番町 2-1-2  
神戸交通労働組合会館  
TEL 078-575-6712  
FAX 078-575-3848  
編集発行人  
藤野 雄大  
毎月15日発行  
定価1部10円  
組合員の購読料は組合費に含む



12月23日の15時00分より、組合本部にて対局交渉を行い、昨年提案を受けた、人事・給与制度改革(案)のうち「1. 求められている役割や責任をきちんと果たす職員が報われるキャリアアップの確立」について改めて、提案及び説明がありました。

【当局】人事・給与制度改革(案)については、7月1日の団体交渉で提案及び説明し、協議しているところであるが、今回は、「(1) 現行の班長職・指導職に替わる職位の新設」で示している新班長等の概要(案)についての説明、及び、「一般職4級への昇格選考の導入」に関して、詳細がまとまったので、提案及び説明をさせていただく。選考方法については、立候補形式ではなく、所属長からの内申を経て、選考により任命することとする。

年齢要件であるが、師範運転士及び主任運転士は年度末時点で60歳以下の者とし、年度末時点で60歳に達する者は年度末にその任を解くこととする。主任技士及びグループリーダーについては年度末時点で60歳以下の者とするが、所属長が職場の状況により特に必要であると認める場合はその限りではないこととする。

在籍要件については、発令日時点で、師範運転士は高速鉄道運転士歴5年以上、主任運転士は在籍5年以上かつ高速鉄道運転士歴2年以上、主任技士は在籍5年以上、グループリーダーは在籍5年以上かつ巧技士補歴1年以上とする。

人事評価要件については、前年度又は前々年度の人事評価で、能力評価の全体標語又は業績評価の全体標語で「期待を上回る」以上の評価があり、かつ「あと一步の改善を期待する」以下の評価がないこととする。なお、令和7年度実施の選考においては、前々年度(令和5年度)の人事評価に限り、添乗調査・職務遂行状況の結果等を鑑み、所属長が同等以上と認める場合も含むこととする。

任期については、1年とし、再任を可能とする。資格喪失要件については、

次に、現業職4級から一般職に転任した場合の取り扱いについてであるが、「級号給の決定方法」については、級は一般職3級とする。なお、令和3年度に実施した現業職給料表の見直しに伴う経過措置は、転任後も適用し、令和4年度に路線バス整備経験者の採用選考により採用された職員については、転任前の給料月額と転任後の級号給に基づく給料月額を比較して高い方を適用することとする。

「人事評価」で、能力評価の全体標語又は業績評価の全体標語で「あと一步の改善を期待する」以下の評価がある場合、懲戒処分を受けた者、新班長職等としての適格性を欠くと認められる場合とする。配置数は、各職種の職員数の概ね2割の人数を基本とする。

【組合】高速鉄道部の運輸部門では、現在、駅掌の班長、乗務員(車掌・運転士)の班長が任命されている。今回の提案では、その中で、運転士のみ主任運転士として示されているが、駅掌や車掌の班長はどうなるのか。

【当局】これまでの駅掌・乗務員の班長を廃止し、新たに、主任運転士を任命することを想定している。また、駅掌への指導については、原則として助役が担うこととなると考えている。

【組合】駅掌の班長がなくなるとしても、職場の代表として、連絡調整やとりまとめ役を担うことはあるのではないかと。また、他の職場でも、班長が不在の際に、その代わりを担う職員も必要であり、これまでのように副班長的なポジションも検討すべきではないか。その上で、その役割を果たした職員は、人事評価できちんと評価するなど検討していただきたい。

【当局】通常の業務をこなしたうえで、さらに期待を上回る役割を果たした場合、適切に評価していくものと考えている。

【組合】新班長制度を導入するにあたり、人事評価が極めて重要になるが、現在の人事評価の方法では、公平かつ公

正な人事評価になっているとは思えない。評価者は、係長や課長であるにもかかわらず、評価者ではない警察OBや運輸事務職員がチェックした内容だけで評価していることが問題である。まず、これらの問題について見直すべきではないか。

【当局】人事評価制度については、管理運営事項であるため、考え方を説明させていただく。

評価事実に基づいた客観的な評価を行うため、「評価事実の収集体制の構築」として、各職種の一般職員に日常の勤務実績など評価の参考となる事実の記録を蓄積させ、評価者に共有する体制を構築している。これらの事実の記録はあくまでも評価の参考とするものとして収集しており、最終的な評価は、評価者が総合的な判断のもと決定している。また、収集された事実を基礎として、評価者は日ごろから被評価者とコミュニケーションを図り、必要な指導・助言を行い、改善につなげるものとしている。

# 2024年 活動の記録

1月



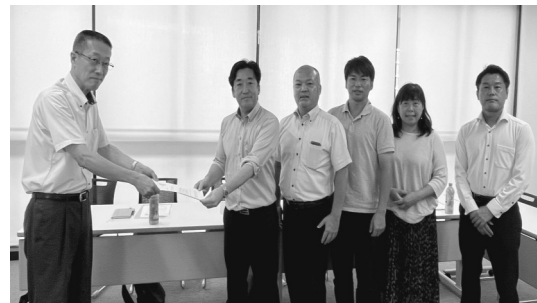
新春旗開きで挨拶する五百旗頭執行委員長

4月



第95回メーデー神戸中央大会に参加

8月



こうべ未来市会議員団との意見交換会

2月



地下鉄関連支部による名古屋交通視察

5月



新しく青年女性委員長に谷氏を選出

7月



本部定期大会での職場新聞表彰

3月



お年玉抽選にて当選した特等景品を手渡す

10月



本部主催テニス大会にてたくさんの参加者と記念撮影

## 年末恒例🎅宅配サンタ

12月23日 青年女性委員会主催

今年もこの季節がやってきました。本部青年女性委員会主催「宅配サンタ」。開始以来、たくさんの組合員のご家庭にサンタを宅配し、大変ご好評いただいています。

「宅配サンタ」は、青年女性組合員が企画・立案しました。小学校低学年までのお子様を対象にクリスマス前にご自宅に伺い、クリスマスプレゼントをお渡ししています。

サンタをみた子供たちは笑顔あり、涙ありと大はしゃぎ！リアルなサンタに驚きを隠せない子供たちもプレゼントを受け取ると最高の笑顔でお見送りしてくれます。

今回の宅配サンタでは7チームに分かれて40軒77人のお子様へプレゼントをお渡し出来ました。次はあなたのご家庭にもサンタを宅配します🎅  
これからも新しいアイデアや企画などを通して、青年女性委員会の結束を深めていきます。

